

診療ガイドライン作成・改訂の実際

コクランレビューを活用した 診療ガイドラインの作成 ～小児気管支喘息治療・管理ガイドライン～



日本小児アレルギー学会

足立 雄一、滝沢 琢己、○二村 昌樹、藤澤 隆夫



COI 開示

演者名：二村 昌樹

発表演題に関連し、開示すべき COI 関係にある
企業などはありません。



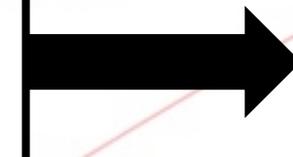
一般社団法人 日本小児アレルギー学会

- 日本小児科学会の分科会
- 会員数4,274名 (2021年3月現在)
- 主な発行物
 - 日本小児アレルギー学会誌
 - **小児気管支喘息治療・管理ガイドライン**
 - 食物アレルギーガイドライン
 -



小児気管支喘息治療・管理ガイドライン

Minds 準拠



2000



2002



2005



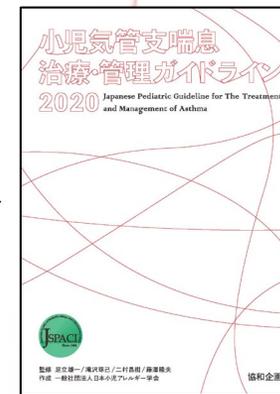
2008



2012



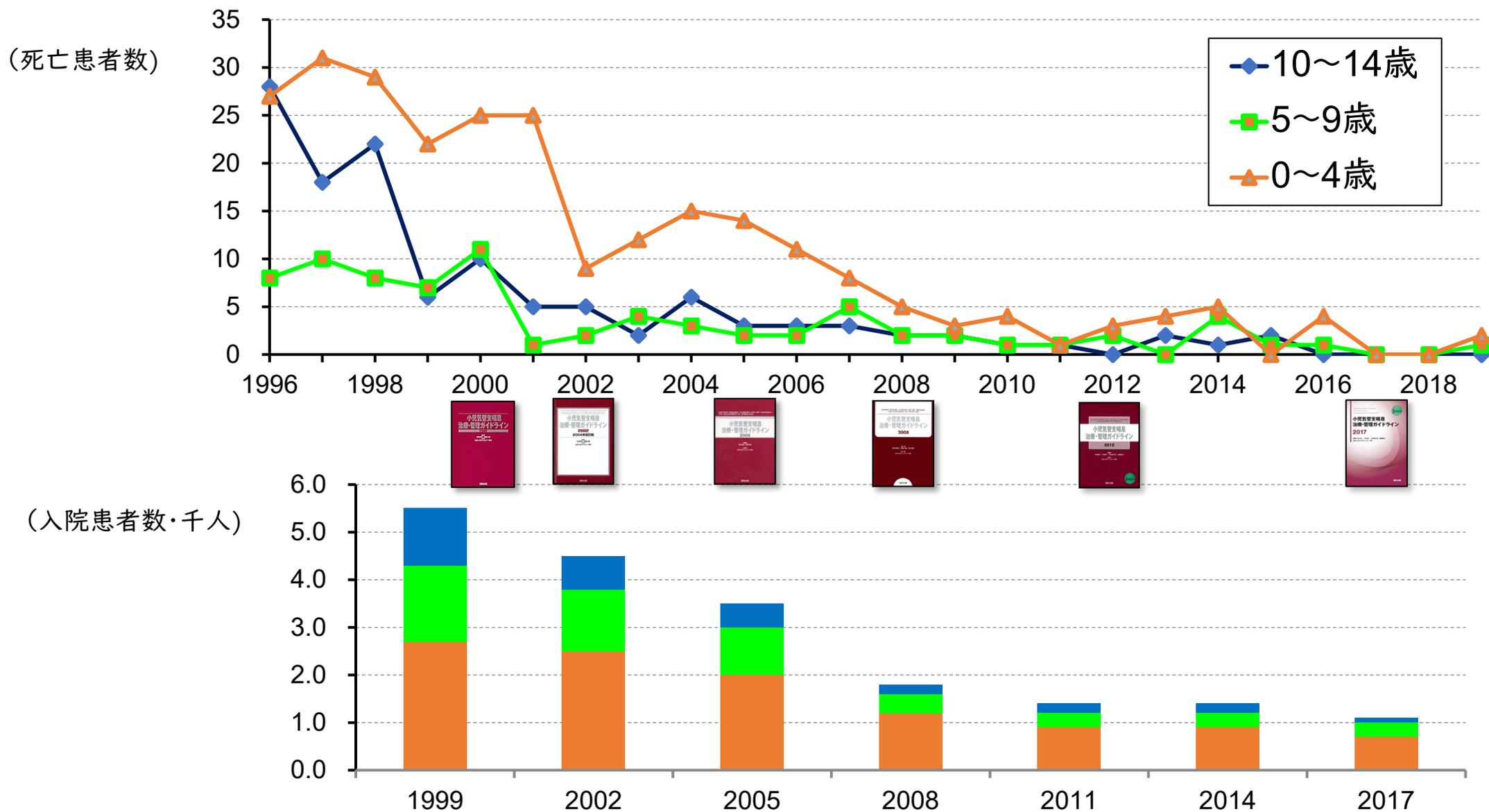
2017



2020

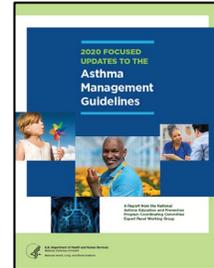
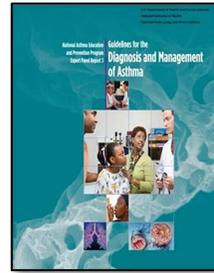
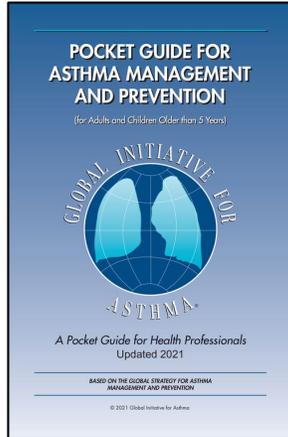
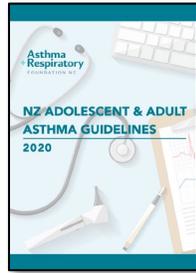
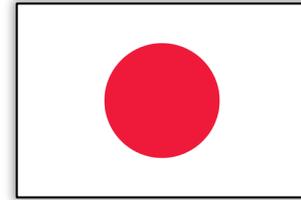
- 治療方法の提示 (マニュアル)
- 小児気管支喘息の知識 (教科書)

ガイドラインの貢献度



世界中にガイドラインが存在

世界中に小児喘息のガイドライン

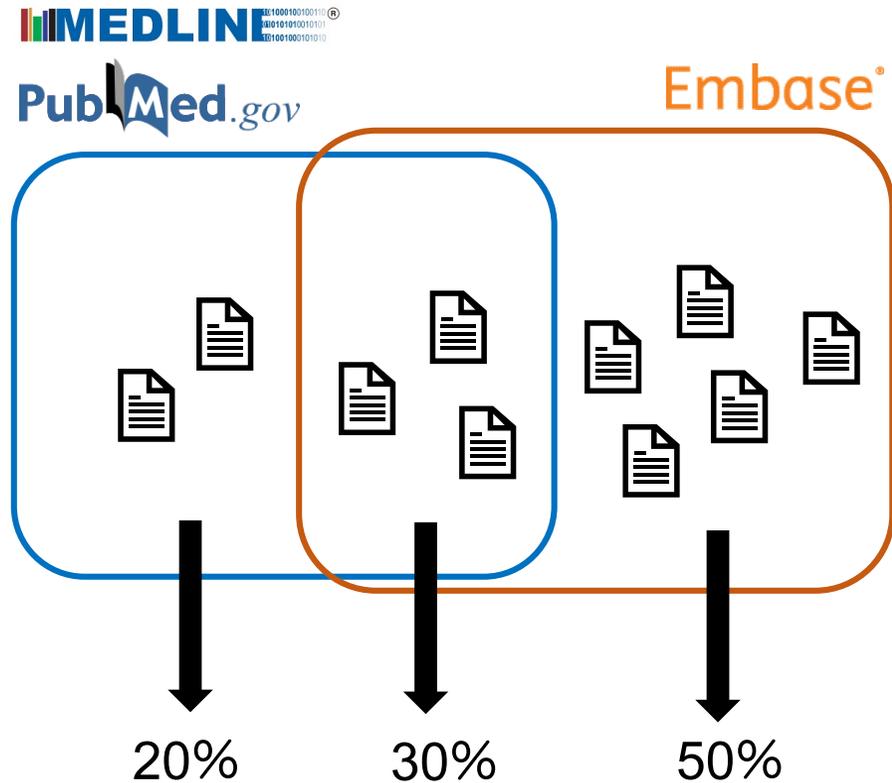


エビデンスとして
対等な立場に

ガイドライン作成時に
システマティックレビューを実施

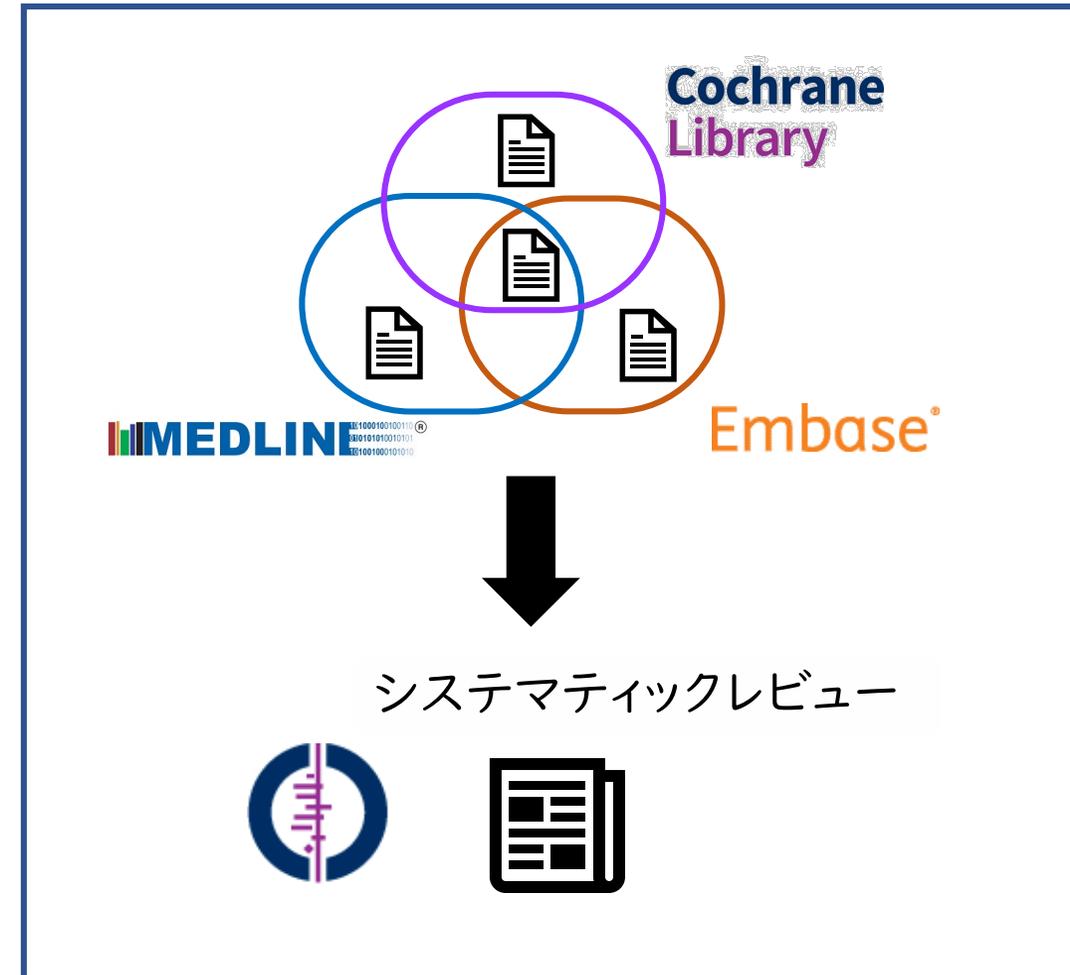
落ち度のない
システマティックレビューを!

「網羅的」な検索



単一のデータベースでは不十分*

コクランレビュー



既報の「コクランレビュー」を活用

“**気管支喘息**” = 世界的にも疾患人口が多い（3億人）

- 数多くのランダム化比較試験
- 検索式の参考となるコクランレビュー
- × どの分野にも既報のシステマティックレビュー



既存のコクランレビューを**そのまま引用**？

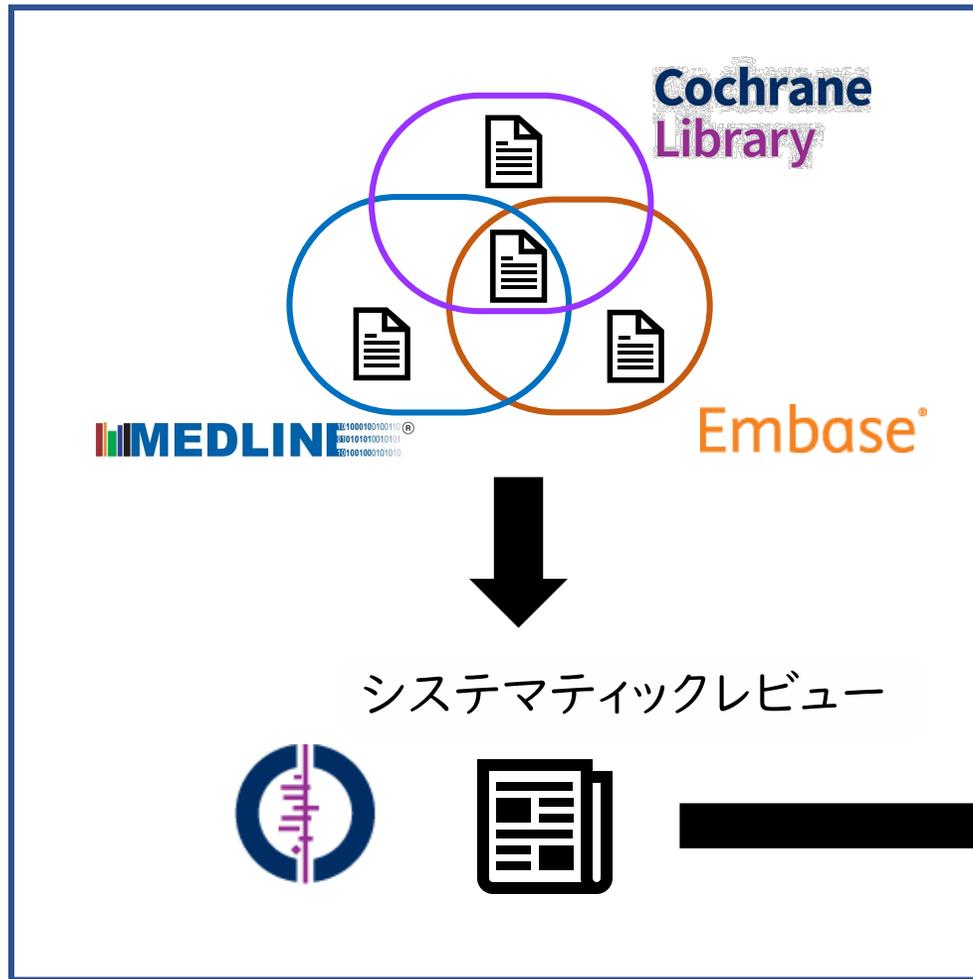
- △ これまでのガイドラインでも引用
- × 最新の試験が組み入れられていない
- × 日本の視点で各試験を評価していない



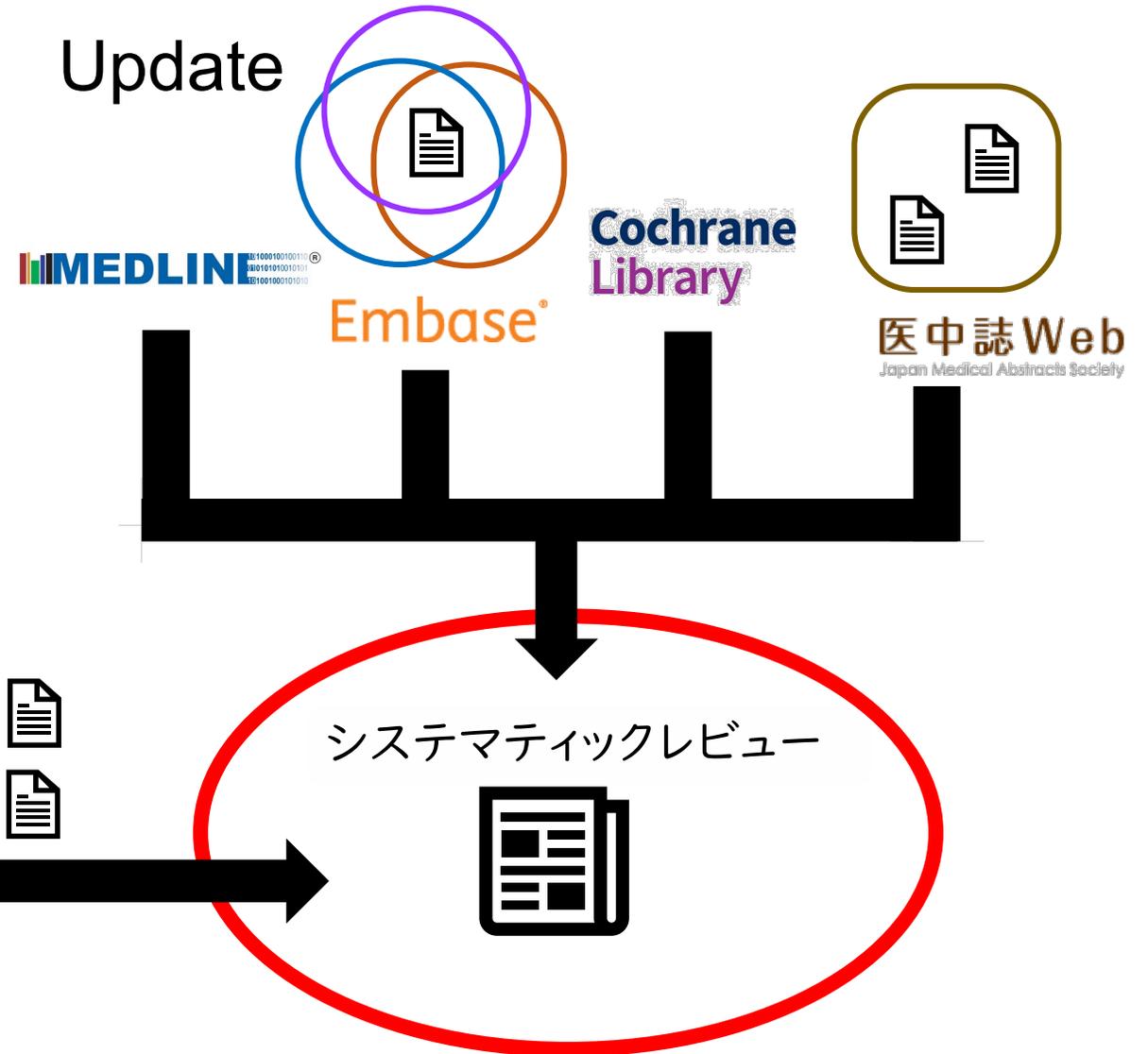
既存のコクランレビューを**Update**！

「コクランレビュー」のUpdate

既報コクランレビュー



Update



気管支喘息に関するシステマティックレビュー

Number	Title	年齢群	急性期	薬物介入	他の介入	検査	Year	PubMedID	URL
001	Inhaled magnesium sulfate in the treatment of acute asthma.		○	○			2017	29182799	https://www.ncbi.nlm.nih.gov/pubmed/29182799
002							2017		
003	Anti-IL5 therapies for asthma.			○			2017	28933516	https://www.ncbi.nlm.nih.gov/pubmed/28933516
004	Tailored interventions based on sputum eosinophils versus clinical symptoms for asthma in children and adults.					○	2017	28837221	https://www.ncbi.nlm.nih.gov/pubmed/28837221
005	Culture-specific programs for children and adults from minority groups who have asthma.					○	2017	28828760	https://www.ncbi.nlm.nih.gov/pubmed/28828760
006	Antibiotics for persistent cough or wheeze following acute bronchiolitis in children.	小児		○			2017	28828759	https://www.ncbi.nlm.nih.gov/pubmed/28828759
007	Lay-led and peer								d/28421600
008	Interventions to in								d/28417456
009	Asthma education								d/28402017
010	Personalised asth								d/28394084
011	Addition of anti-le								d/28301050
012	Interventions to improve inhaler technique for people with asthma.					○	2017	28288272	https://www.ncbi.nlm.nih.gov/pubmed/28288272
013	Stepping down the dose of inhaled corticosteroids for adults with asthma.	成人		○			2017	28146601	https://www.ncbi.nlm.nih.gov/pubmed/28146601
032	Leukotriene receptor antagonists as maintenance and intermittent therapy for episodic viral wheeze in children.	小児		○			2015	26482324	https://www.ncbi.nlm.nih.gov/pubmed/26482324
033	Pulse oximeters to self monitor oxygen saturation levels as part of a personalised asthma action plan for people with asthma.					○	2015	26410043	https://www.ncbi.nlm.nih.gov/pubmed/26410043
034	Macrolides for chronic asthma.			○			2015	26371536	https://www.ncbi.nlm.nih.gov/pubmed/26371536

既報のシステマティックレビュー200編以上のリスト



委員の投票+協議でCQを選択

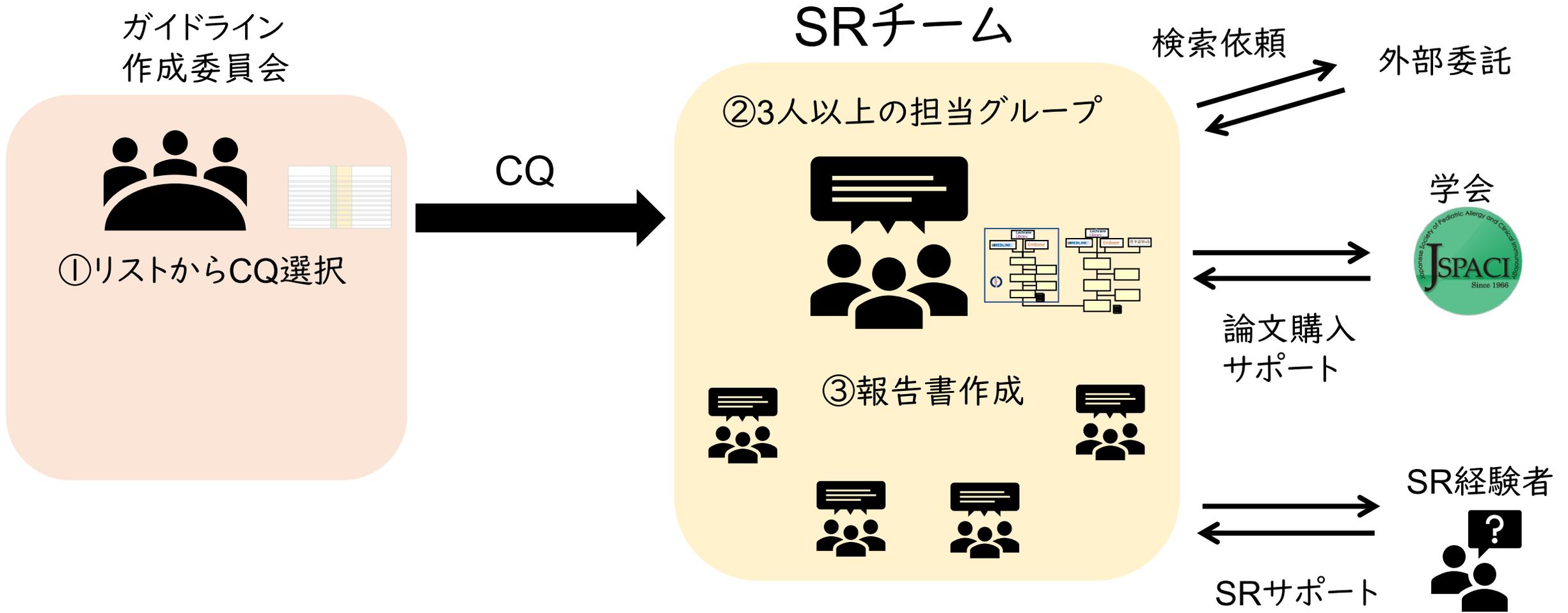
タイトル

年齢

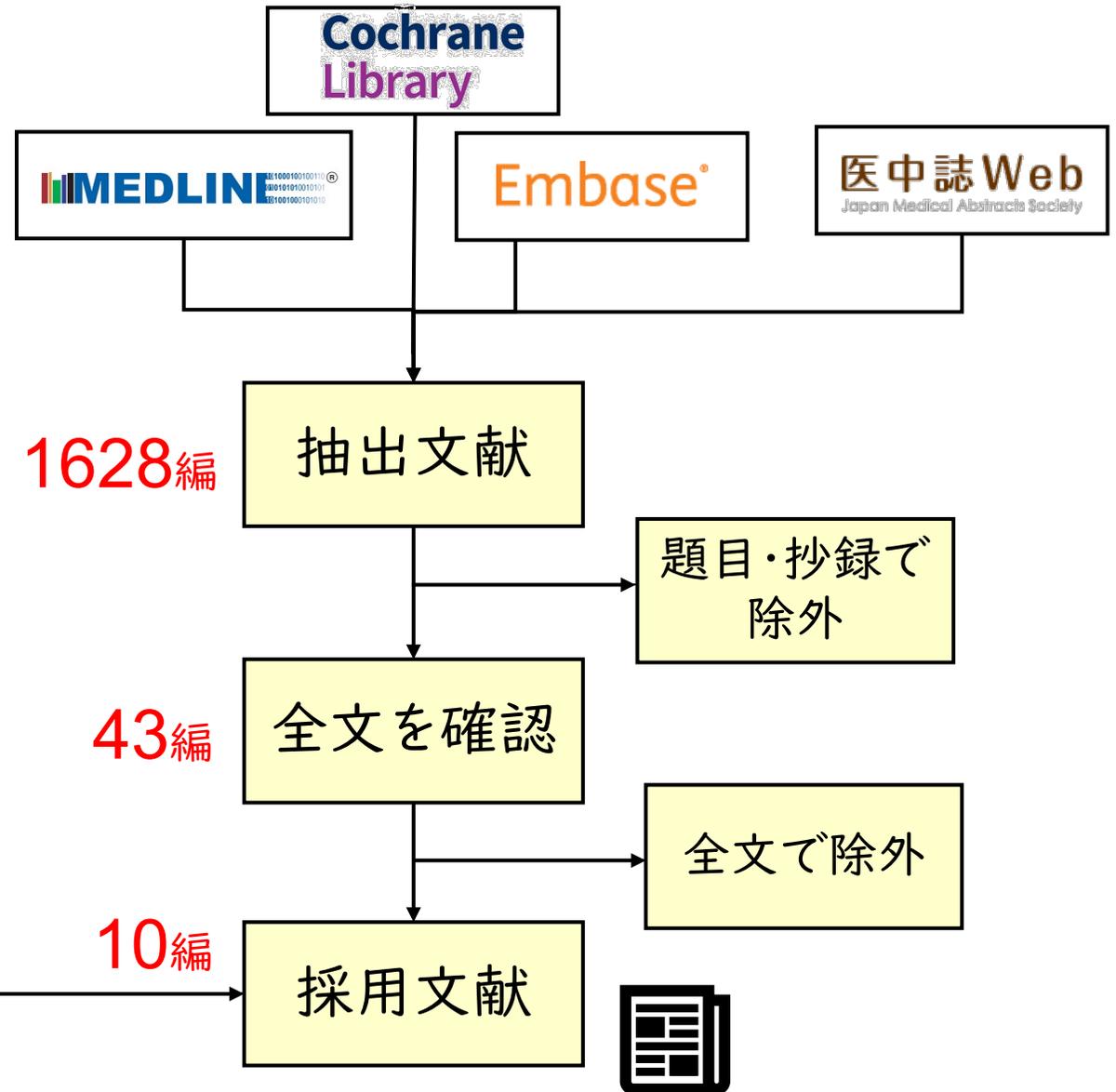
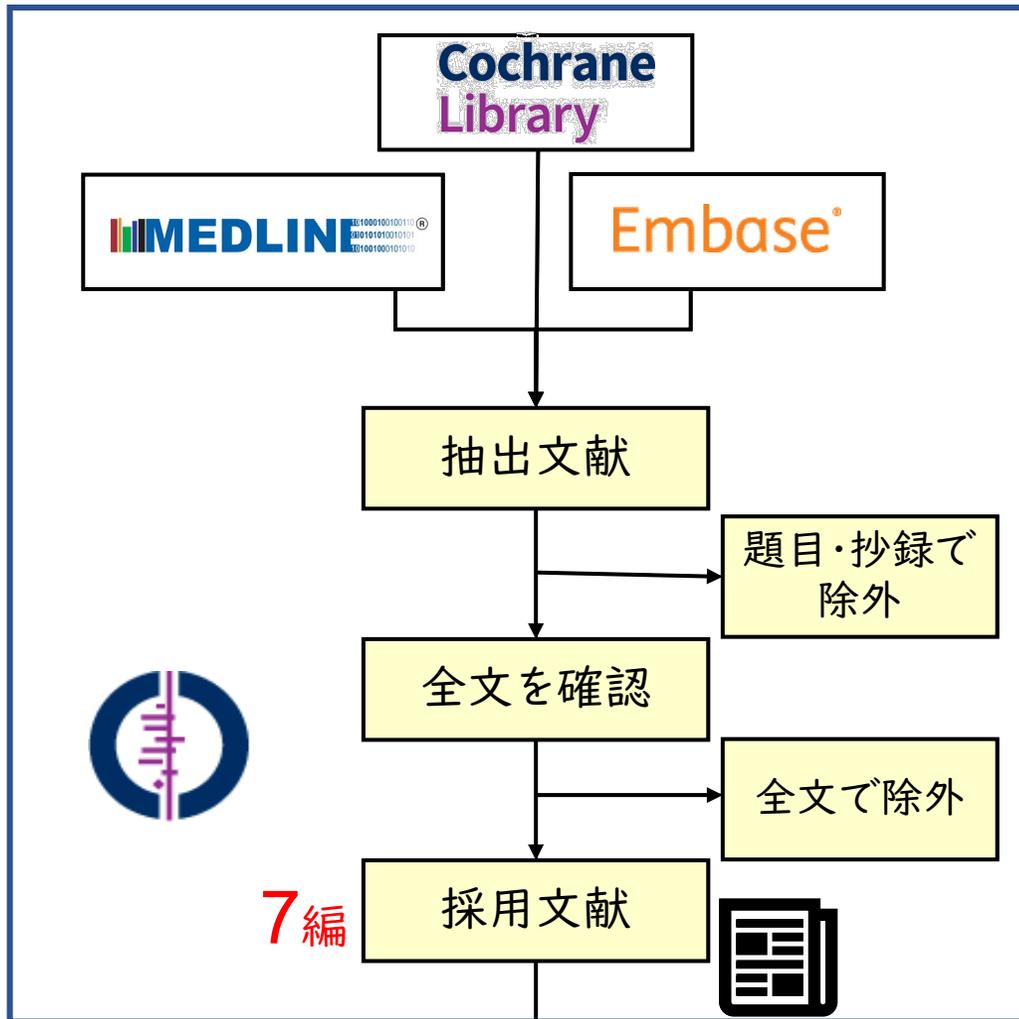
分野

書誌情報

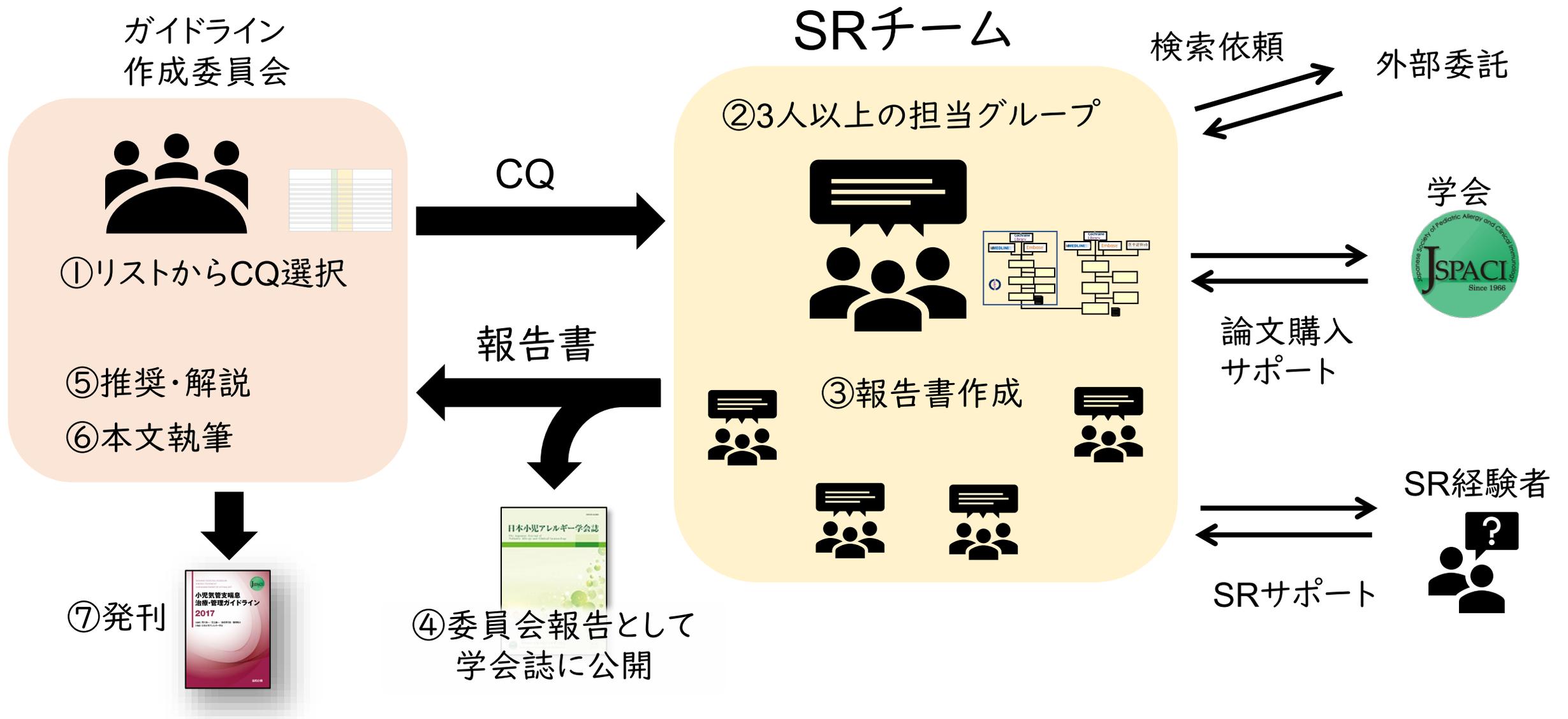
SRチームは学会で全面的にサポート



データベースからの抽出作業



SRチームは学会で全面的にサポート



SR報告書は学会誌に公開

ガイドライン(1ページ)

CQ 5 小児喘息患者の長期管理においてロイコトリエン受容体拮抗薬(LTRA)と吸入ステロイド薬(ICS)のどちらが有用か?

推奨 @@@@.

推奨度	エビデンスレベル	投票結果
2	B	1)***** 7%(1/15)
		2)***** 73%(11/15)
		3)***** 20%(3/15)
		4)***** 0%(0/15)

解説

[参考文献]



学会誌(13ページ)

喘息治療・管理ガイドライン委員会報告

CQ5 小児喘息患者の長期管理においてロイコトリエン受容体拮抗薬と吸入ステロイド薬のどちらが有用か?

AAAAA BBBBB CCCCC DDDDD

@@@@@大学小児科
@@@@@病院 アレルギー科
@@@@@病院 小児科
@@@@@大学医学部小児科

抄録

キーワード: @@@@, @@@@, @@@@, @@@@
略語: AH:Abcdefg Hijklmn, OV:Opqrstu Vwxyz

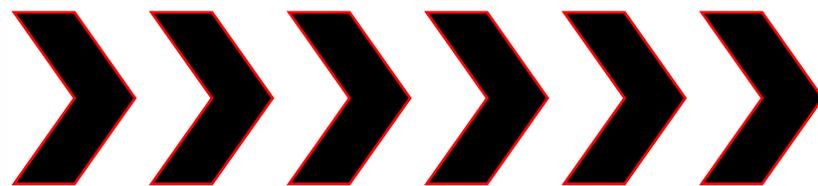
はじめに



ガイドラインの改訂 (2017 → 2020)



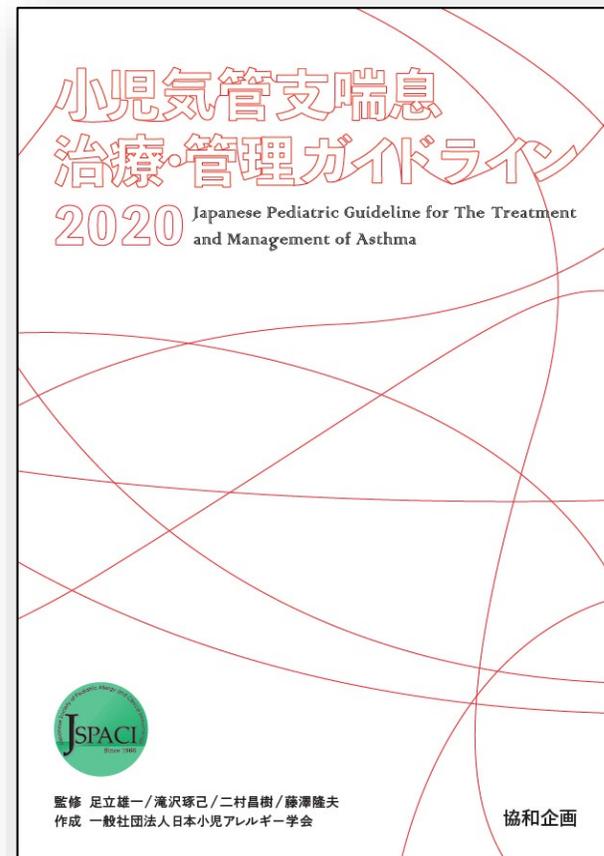
2017



既存CQを再Update 

5つのCQを追加 

SRメンバーの追加 



2020

JPGL2020 12のCQ

CQ
1

ICSによる成長抑制

CQ
2

ICS増量 vs. ICS/LABA

CQ
3

ICSにLTRA追加

CQ
4
New

FeNOに基づく管理

CQ
5

ICS間欠吸入

CQ
6

LTRA vs. ICS

CQ
7
New

ダニアレルゲン免疫療法

CQ
8

急性増悪時のICS増量

CQ
9

スプレー vs. ネブライザー

CQ
10
New

急性増悪時の全身ステロイド

CQ
11
New

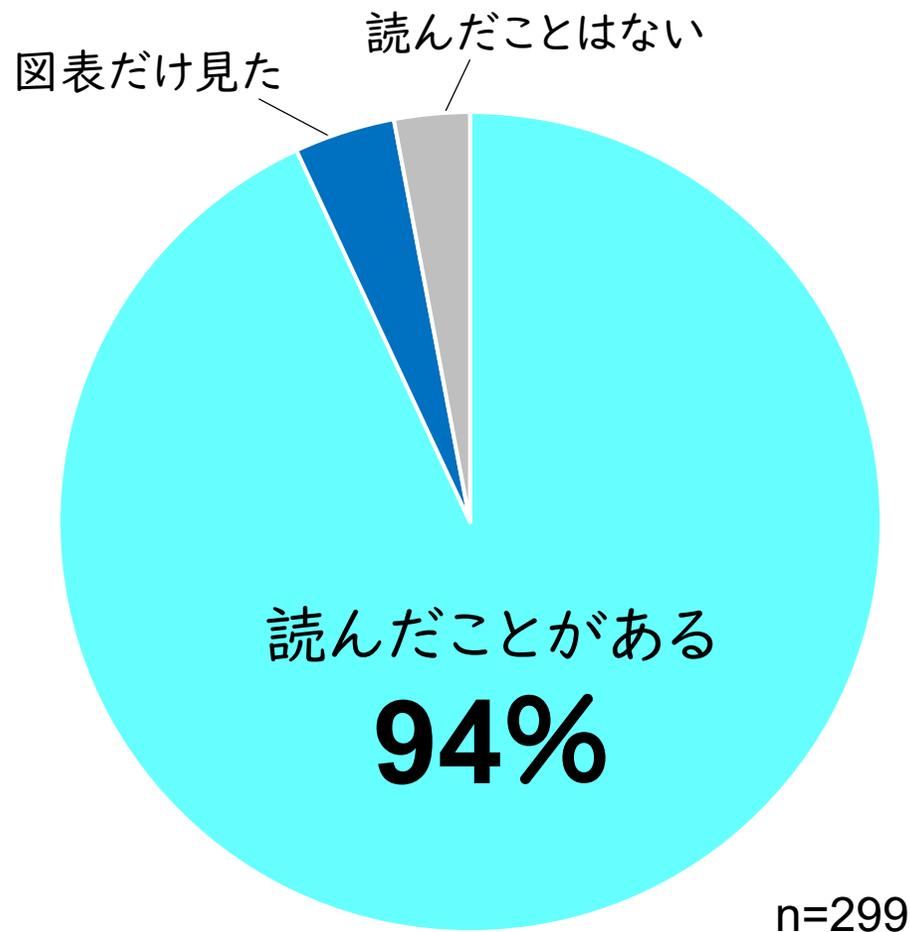
経ロステロイドの使用方法

CQ
12
New

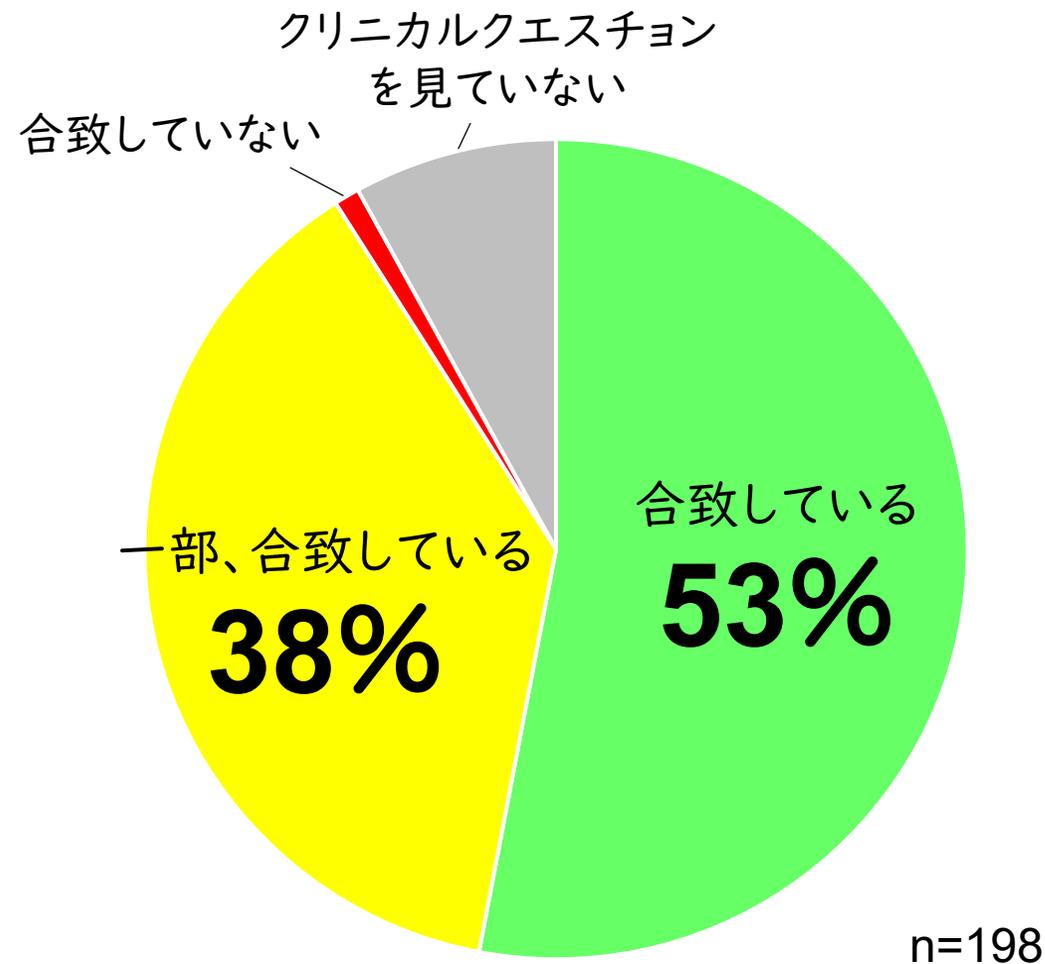
ウイルス喘鳴へのLTRA

ガイドライン認知度調査

小児気管支喘息治療・管理ガイドラインを
これまでに読んだことがありますか？

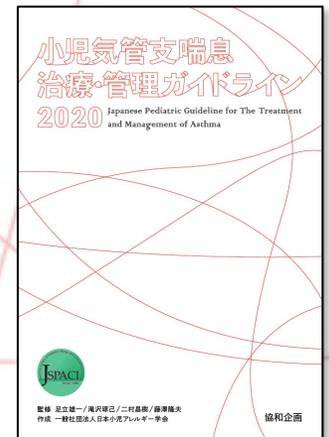


12の臨床的クエスチョンは、
日常診療の疑問と合致していますか？



小児気管支喘息治療・管理ガイドライン

- 🔒 コクランレビューを活用したCQ立案
- 🔒 同じ検索式でのUpdate Review
- 🔒 SR報告書は学会誌に公開
- 🔒 アンケートでCQの妥当性評価



小児気管支喘息治療・管理ガイドライン作成メンバー

◎：委員長、リーダー
○：副委員長、副リーダー

2017

2020

統括委員会 作成委員会 執筆協力者 SRチーム

◎ 藤澤隆夫 赤澤晃 足立雄一 荒川浩一 池田政憲 伊藤節子 海老澤元宏 尾内一信 大嶋勇成 岡田賢司 勝沼俊雄 亀田誠 是松聖悟 齋藤博久 下条直樹 末廣豊 高橋豊 南部光彦 三浦克志 望月博之 山口公一 吉原重美	◎ 荒川浩一 ○ 足立雄一 ○ 海老澤元宏 赤澤晃 井上壽茂 大矢幸弘 亀田誠 栗原和幸 下条直樹 末廣豊 藤澤隆夫 望月博之 吉原重美 岩永賢司 黒木春郎 園部まり子 高瀬真人 益子育代 西間三馨	平井康太 吉田幸一 井上祐三朗 長尾みづほ 宮地裕美子 飯尾美沙 伊藤靖典 滝沢琢己 二村昌樹 手塚純一郎 福田啓伸 吉田之範 西本創 福家辰樹 佐藤さくら 山田佳之	◎ 二村昌樹 ○ 岡藤郁夫 ○ 山本貴和子 佐々木真利 田中裕也 中島陽一 磯崎淳 稲毛英介 八木久子 真部哲治 村井宏生 高岡有理 赤司賢一 清水麻由 川本典生 三浦太郎 平口雪子 杉山剛 杉本真弓 鈴木修一 夏目統 北沢博 山出晶子 和田拓也
---	---	--	--

統括委員会 作成委員会 執筆協力者 SRチーム

◎ 藤澤隆夫 足立雄一 荒川浩一 飯野晃 池田政憲 今井孝成 海老澤元宏 大嶋勇成 大矢幸弘 勝沼俊雄 亀田誠 楠隆 是松聖悟 下条直樹 手塚純一郎 南部光彦 西小森隆太 長谷川俊史 三浦克志 森川みき 吉原重美	◎ 足立雄一 ○ 滝沢琢己 ○ 二村昌樹 下条直樹 飯野晃 海老澤元宏 望月博之 大矢幸弘 勝沼俊雄 吉原重美 亀田誠 井上壽茂 福家辰樹 藤澤隆夫 岩永賢司 栗山真理子 黒木春郎 園部まり子 高瀬真人 益子育代 西間三馨	山出史也 吉田幸一 永倉顕一 平井康太 宮地裕美子 伊藤靖典 八木久子 三浦克志 堀野智史 福田啓伸 吉田之範 高橋真市 夏目統 長尾みづほ 山田佳之	◎ 岡藤郁夫 ○ 山本貴和子 中島陽一 田中裕也 鈴木修一 佐藤幸一郎 村井宏生 三浦太郎 平口雪子 高岡有理 真部哲治 桑原優 赤司賢一 杉本真弓 前田麻由 川本典生 高橋亨平 山出晶子 和田拓也 北沢博 齋藤麻耶子
--	---	---	---